

●コンピュータ労働者に
ふさわしい賃金で、残
業を無くし、健康で文
化的な生活を。

●働く者が幸せになる平
和なコンピュータ社会
を。

こ ん ぴ ゅ う た

電 算 労

電算機関連労働組合協議会

〒110-0003

東京都台東区根岸3-25-6

タブレット根岸2階

TEL 03(5603)4570

FAX 03(5603)7265

URL <http://www.union-net.or.jp>

MIC長崎平和フォーラム

去る8月8日(金)にMIC長崎平和フォーラムが開催されました。これは原爆が落とされた広島と長崎で毎年交互に開催されている、永遠の平和を祈念するためのフォーラムです。

参加してあらためて平和の尊さを思い、日本での豊かな暮らしのありがたさを実感しました。

今年長崎で原爆が落とされた前日の8日(金)に開催されました。開会の挨拶の後、高校生平和大使の活動報告がありました。高校生平和大使は被爆地長崎から世界に反核平



和を訴え続けています。インド・パキスタンの核実験で核戦争への緊張感が高まった1998年、「ニューヨークの国連本部に、核兵器廃絶と平和を願う被爆地長崎の思いを届けよう」と、市民団体「核兵器廃絶をめざし、すべての核実験に反対する長崎ネットワーク」が公募したことが始まりです。被爆者の高齢化が進み、「被爆の実相」を伝えていくことが年々困難になってきています。平和運動の新たな担い手を育成していくという狙いも高校生平和大使の創設にはあります。平和大使を母体に始まった「高校生1万人署名活動」や同署名実行委員会の卒業生でつくる「核兵器の廃絶と平和な世界の実現をめざす『21世紀平和ネットワーク』」が結成されるなど、平和大使に端を発した活動は多岐に渡り、広がっています。



その後テレビ長崎制作の「日本人だったく在韓被爆者のいま」というドキュメンタリーが放映されました。これは1939年の強制連行で日本に連れてこられ、日本で被爆した朝鮮人の話です。日本人ではないということで援護法の対象から明確に区別され、忘れられようとしている実態があります。

そして、全国言論労組国際新聞委員長の金海着(キム・ヘチャン)さんの「朝鮮半島の核危機を回避するために」という報告、フォトジャーナリストの森住卓さんの「私の見たイラクく劣化ウラン弾の恐怖」という講演がありました。この講演は森住さんがイラクで撮ってきた写真を見せながら行われ、劣化ウラン弾による被爆者から生まれた無脳症の子供や被爆した悲惨な子供の写真(<http://www.union-net.or.jp/de nsanto/event/2003/nagasaki/nagasaki.html>)など、劣化ウラン弾がいかに残酷な兵器化ということ

を思い知らされました。最後にアピール(<http://www.union-net.or.jp/mic/seimei/frame.html>)が採択され閉会となりました。

MIC長崎平和フォーラムに参加して
COM労組委員長 西澤正

8月8日(金)〜9日(土)の2日に渡り開催された、長崎平和フォーラムから戻った翌日10日の日曜日、午後6時、いつもなら、「ちびまるこ」のオープニングテーマが騒々しく流れる我が家の居間であるが、この日、私以外の家族はまだ買い物から戻っていません。その5分ほど前に、何気に違う番組を見ようと広げた新聞のテレビ番組欄に見つけたタイトルは、「JNN報道特集『核大国見た長崎の若者』」だった。

核?長崎?一昨年の同じく長崎平和フォーラムの時にも、壇上に上がった高校生国連平和大使の面々は、翌日朝のニュースバラエティ番組に自分達が出ることは言ってなかった。今年も同じだった。

番組は、「高校生10000人署名」という平和活動を立ち上げ、高校を卒業し、今は筑波大学の2年生



となった石司(いしづか)さん達が、OBとなった現在も活動を続けている姿を追っていたが、番組全般に、一昨日の挨拶時には窺い知ることができなかった彼女らの苦悩が映し出されていた。アメリカに渡り、同年代の若者に「核」について問いかけたり、署名活動をしたりと活発に活動しているものの、一方では、世界中の良識ある人々の非難を背に受けながらも、アメリカはイラクに対する攻撃を行い、多くの罪もない人々を殺している現実。

「私達が活動しても、結局は戦争を止めさせることができない」という無力感に苛まれる彼女達だが、番組の最後に、それでも希望は捨てず、自分達に出来る事を模索しながら今後も活動を続けていくと言っていた。

再来年の夏、またフォーラムに参加する機会があれば、是非、その時また彼女達からの報告を聞か

なくせニュークス！二〇〇三 MIC長崎フォーラム アピール

私たちは、被爆五八年目の長崎の夏の日に、核兵器の廃絶と平和への誓いを、いま新たにします。

今年の三月二十日、世界中の人々に「NO WAR」の声が高まるなか、米英両国はイラクに対する一方的な攻撃戦争を開始しました。また、米英両国は残虐な兵器使用に反対する世界世論をあざ笑うかのように、クラスター爆弾や劣化ウラン弾をイラクの大地に大量に投下し、子どもたちを含むイラクの人々の生命を奪い、いまもいわれなき犠牲を強いています。

イラク戦争は、国連を中心にして平和的に問題を解決しようとする国際ルールを破壊する、非人道的な先制攻撃で始まりしました。特に、米国政府が核兵器の使用もありうることを明言しながら戦争を開始したことは、国際法に違反する侵略行為であり、核兵器も戦争もない平和な二一世紀を実現したいとの世界中の人々の願いを踏みにじる、許しがたい行為です。くわえて、米英が口実とした「大量破壊兵器の存在」という嘘で固められたものであったことがいま明らかになりつつあります。米英両国の行動は、人類史上最悪の戦争犯罪として人々に記憶され、人類に対する重大な犯罪として裁かれるべきです。

ところが日本政府は、国民の戦争反対の圧倒的世論を無視し、正義も道理もない戦争をいち早く無条件で支持し、国会の多数の力でアメリカが引き起こす戦争に日本国民を動員する有事法制三法を六月に、無法なイラク戦争へ自衛隊を派遣するイラク特措法を七月に国会で成立させました。戦争放棄を明記した憲法を公然とないがしろにする、戦争への危険な道を突き進んでいます。そのうえ、そうした声を無視し、子どもたちに「愛国心を強要する教育改革」にとどまらず、憲法や教育基本法の改悪までを公然と掲げて、戦争準備にまい進する日本政府の姿は真に平和を希求する世界の人々の理解を得ることはとうていできません。

被爆地長崎から核廃絶を求めて力強い声を上げ続けている高校生平和大使の活動は、私たちの未来に明るい光を与えてくれるものです。「NO WAR」の声は若者を中心に、日本で、世界で、新しい確かな広がりを生み出しつつあります。

イラク戦争のさ中、高まる反戦市民運動を政府与党が「利敵行為」として批判しました。継続審議となっている人権擁護法案や、今年五月に成立した個人情報保護法は、報道や表現の自由を侵す危険性を持っています。現在、自民党が国会提出を検討している『青少年を取り巻く有害社会環境の適正化のための事業者等による自主規制に関する法律案』は、国民の文化的な価値観にまで国家が介入する恐るべき法案です。有事法制が発動されれば、メディアに対して権力批判を許さず、「言わせない、書かせない、撮(録)らせない」などの圧力がさらに強まること予測されます。一連のメディア規制法と有事法制は相互に運動し、言論、表現、報道の自由を国民から奪い、集会や結社の自由は危機にさらされようとしています。

マスコミ関連産業に働く私たちにとって、日本のマスメディアが戦後の誓いを踏みにじり、再び危険な道を歩もうとしている姿を批判し報道する本来の役割を見失っていることを、深刻に反省しなければなりません。かつて国民の「知る権利」が奪われ、真実が隠された社会がどんな結果を招いたか、この長崎での被爆の実相を今日改めて胸に刻んだ私たちは、決して忘れることはありません。

今日私たちはこの長崎の地に、平和と反核のために力強いたたかひを続けている韓国の仲間を迎え、朝鮮半島を覆う核危機を回避するため、いっそうの連帯を深め共同の取り組みを進めていくことを改めて確認しました。地球の上から忌まわしい核兵器を廃絶するために、私たちはまず北東アジアの非核化を何としてでも確かなものにしていかねばなりません。

マスコミ関連産業に働く私たちは、「戦争をする国」にひた走る日本政府の危険な姿を広く国民に知らせる先頭に立ち、有事法制やイラク特措法(派兵法)の発動を許さず、イラクからの米英軍の即時撤退を要求し、核兵器の廃絶と平和な二一世紀の実現をめざす世界中の人々と連帯して闘うことを誓います。

二〇〇三年八月八日

東和システム支部書記長 毛塚直基さん懲戒解雇 会社の無謀を許すな！

せて欲しいと思った。

7月の末、株式会社東和システムからコンピュータ・ユニオン東和システム支部の書記長である毛塚直基さんの懲戒解雇通告書が送られてきました。理由は深夜タクシー代不正請求・收受、勤務記録（作業週報）不実記載、出張精算書不実記載等というものです。最大の理由としては深夜タクシー代不正請求というところでしようが、その事実はなく全て正当な請求です。あとの理由は取るに足らないものです。

毛塚さんは第一システム統括部のERPシステム開発センターのプロジェクト担当課長代理で20名を抱えるプロジェクトのリーダーを務めています。ユーザから信頼され要職を担っているためユーザの強い意向で解雇後も今まで通り仕事は継続しています。このようにユーザ先で重要な位置で活躍している毛塚さんをこともあろうに

懲戒解雇とは（株）東和システムのなりふりかまわぬ姿勢が表れています。

毛塚さんは1999年3月に東和システム支部に加入し、2002年8月から書記長に就任しました。加入以来会社との団交に出席して、住宅手当の増額、管理職の深夜残業代増分の請求、会社の所有するマンションの福利厚生施設化などなど、これまで組合要求の実現に大きく貢献してきました。まだまだこれから会社の不正や不当性を追求しようとする矢先のことでした。

このように毛塚さんは会社にとっては非常に厄介な存在だったので、ですから、東和システム支部は今回の毛塚さんの懲戒解雇は不当であると共に組合潰しの第一歩であると認識しています。そして電算労のみならずのご協力を得ながら、懲戒解雇の撤回を勝取るまでとことん闘います。

UNION NETの住人達

<http://www.union-net.or.jp>

東和システム支部掲示板
FS-APL/FS-BBS/index.cgi?Code=cu-towa

日本マスコミ文化情報労組会議
mic

労働者組合協
roukyo

オジサンのへや
cu-cap

介護・福祉ユニオンネットワーク
kaigo

根岸の里パソコン塾
negisi

企業組合コンピュータユニオン
ccu

電算労
densenro

ユニオンネットBBS
bbs

このブロックには、UNION NETの住人達のための様々なオンラインサービスが紹介されています。左側には「東和システム支部掲示板」のスクリーンショットがあり、中央には「労働者組合協 roukyo」のロゴと「オジサンのへや cu-cap」のポスターがあります。右側には「根岸の里パソコン塾 negisi」のポスターと「企業組合コンピュータユニオン ccu」のロゴが見えます。下部には「電算労 densenro」のロゴと「ユニオンネットBBS bbs」のロゴが配置されています。また、中央には「HELLO FORUM」や「求人・求職のハローフォーラムへようこそ」などのフォーラムのスクリーンショットも含まれています。

「しごと情報ネット」
で供給先・派遣先の
仕事情報を提供

去る7月7日(月)から、しごと情報ネット(※)で従来の雇用を前提とした仕事情報に加えて、供給先、派遣先の仕事情報が掲載、検索できるようになりました。コンピュータ・ユニオンの労務事業における仕事情報も供給・派遣の仕組みのなかで企業組合コンピュータユニオンの派遣先として掲載されています。

※しごと情報ネット
厚生労働省が運営している求職者に対して仕事情報を提供するためのサイト。2001年8月から公開されている。仕事情報は全国のハローワークの求人票や民間企業の仕事情報が掲載されており、ハローワークの情報が約40万8千件、民間企業の情報が約3万9千件掲載(7月15日現在)されている。1日の平均アクセス数は46万件。累計は2000万件を超えている。
URLは

CCUで
会計ソフト販売開始

CCU(企業組合コンピュータユニオン)では、9月1日より労働組合、団体向け会計ソフト(パッケージソフト)の販売およびサポート業務を開始します。

このソフトは(株)きかんしが1993年にDOS版を開発、その後WIN版を開発、そして販売しているのですが、9月1日より、開発、販売、ユーザーサポートをCCUが受託します。

この会計ソフトは労働組合や団体向けの会計ソフトで、労組会計(18万円)、支部会計(9万円)、団体会計(18万円)、自治体会計(25万円)の4種類があります。スタンドアロンのほかにLAN対応版もあります。いままでも約300本の販売実績があります。CCUでは東京本部で開発、販売を担当、関西事業所では販売、ユーザーサポートを担当します。

【問合せ先】

E-mail: ccu@union-net.or.jp

東京本部(担当 横山南人)

電話03・5603・4572

関西事業所(担当 石村健一)

各組合、支部および関係組織の総会、大会の日程

C-COM労組	8月28日(木)
企業組合コンピュータユニオン	9月12日(金)
ソフトウェアセクション	9月20日(土)
日本マスコミ文化情報労組会議	9月27日(土)
スタッフセクション	10月6日(月)

6

クイズちがいは7つ

★ 締め切りは 9 月 末 日 ★

前回の応募者はなんと19人！
高確率で図書券が当たります♪♪

0 話 電



右と左の絵には7カ所ちがいが
あります。ど
こでしょう。正
解者10名の方
に図書券1000円
分をさしあげま
す。ご応募お待



前回の正解：①先生の机 ②2列目の机の上の本 ③後ろの子供のいす
④黒板の数字 ⑤チョーク入れ ⑥花瓶の模様 ⑦来賓の方のポケット

当選者：田嶋昭幸・鈴木文章・谷口和子・(CCOM)
吉川典男・宮上勇人・陶山富美子・谷口昌幸(NCS)
諸石政通(ソフ技) 畠山仁嗣(PUC) 永見幸伸(NJK)
敬称略 ♪ご当選おめでとうございます♪

宛 先：〒110-0003

台東区根岸3-25-6

タブレット根岸2F

こんぴゅうた クイズ係

E-mail: quiz@union-net.or.jp

2003年 8月29日

こ ん ぴ ゅ う た

第281号

・
4
7
0
0
・
3
0
6
6